

ビネガー・シンドローム

— おたくは大丈夫？ —

1 課題の理解

- ・ ビネガー・シンドローム問題
- ・ フィルムの構造とフィルム支持体〈ベース〉の歴史
- ・ TAC（トリアセテートセルロース）フィルム劣化のメカニズム
- ・ 保管条件と TAC フィルムの寿命の関係
- ・ PET と TAC の識別

2 調査と計画：2段階アプローチ

2.1 一次調査

- ・ 調査：フィルム蔵書の概要、保管条件、フィルム状態、その他
- ・ 状態：A-D ストリップ（Acid Detection Strips, IPI* 開発）で劣化度測定
- ・ A-D ストリップ調査方法：標本調査、調査項目、露出日数、作業内容

2.2 一次計画

- ・ 一次調査結果の総括
課題の把握、VS フィルムの判別、保存ニーズ査定
- ・ 一次計画：保管条件整備、包材交換、劣化抑制措置、二次調査企画等

2.3 二次調査

- ・ A-D 2*以上フィルムの悉皆調査（フィルム巻返し時）
- ・ 点検内容：画像・形状の変化・劣化（物理的劣化）
- ・ 物理的劣化度を 3 レベルで評価

2.4 二次計画

- ・ 二次調査結果の総括
- ・ 劣化フィルム（A-D レベル 2*以上）対策の計画化

3 まとめ

- ・ フィルム蔵書の保存対策：調査から計画へ
○コンサベーションとプリザベーション

*Image Permanence Institute（米国）<http://imagepermanenceinstitute.org>

参考文献

- ・岩野治彦「マイクロフィルムの管理と使用法」月刊IM 1992年1月号、2月号
- ・「朝日新聞」1993年12月27日夕刊
- ・「特集 セルロースアセテートベース劣化フィルム対策 静岡県」文書管理通信 20号、 p.2-12 (1995)
- ・河野峰子「マイクロフィルムの修復と情報の長期保存」図書館雑誌 95(4) p.264-267 (2001)
- ・『マイクロフィルム保存の手引き』日本画像マネジメント協会、2005. 11p
- ・小島浩之「東京大学経済学部における資料保存対策事業の成果とその意義」月刊IM 45(6) p.10-16 (2006)
- ・安江明夫「ビネガー・シンドローム問題再考—マイクロフィルムの保存のために」現代の図書館 44(4) p.240-251 (2006)

- ・ Reilly, James: *IPI Storage Guide for Acetate Film*. Image Permanence Institute. New York. 1993. 23p. <http://imagepermanenceinstitute.org>
上記 HP から A-D ストリップ入手可。
- ・ British Library: *Guideline for Surveying Cellulose Acetate Collections*.
<http://www.bl.uk/about/collectioncare/acetate/asmfsurvey.html>
- ・ Youket, Michale: *Library of Congress Master Microfilm Update*.
<http://www.bl.uk/about/collectioncare/acetate/pdf/youket.pdf> (2005)